

2026年イースター ニュースレター

2026年3月29日 「受難週からイースターへ」

2026年イースター主題:

「神はイエスを復活させた」

聖句:ところが、目を上げて見ると、石は既に脇へ転がしてあった。

石は非常に大きかったのである。

マルコによる福音書 16章4節

## 大井バプテスト教会 集会案内

3月29日(日) 受難週聖書輪読と黙想 16:00 礼拝堂

マルコ10-13章を読みます。必要なのは聖書だけ。出入り自由です。

4月 1日(水) 受難週祈祷会(通常の祈祷会)

10:30 多目的ホール

19:30 礼拝堂

Zoom(ID: 841 8573 7298 パスコード: 1931 )

聖書箇所:使徒20章。罪からの解放と救いの確信に新しく変えられた使徒パウロの生き方を見つめます。

4月 3日(金) 受難日祈祷会・主の晚餐式 19:30 礼拝堂

マルコ14-15章を輪読します。

(YouTubeでライブ配信。教会ホームページからお入りください)

4月 5日(日)

イースター早天祈祷会 7:00 礼拝堂

(朝食会 7:20頃 多目的ホール)

イースター礼拝 第一 8:40 三階チャペル

第二 10:30 礼拝堂

# 2026年受難週聖書日課

## †3月29日(日)～4月3日(金) 十字架への歩み†

今年の受難週、集会ではマルコ福音書をたっぷり読みます。一方、家での聖書日課は、久しぶりにヨハネ福音書を読んでみませんか？

少し長い箇所になりますが、珠玉のようなイエスの言葉が次々と現われて、いつの間にか読めてしまいそうです。

|              |                       |                                              |
|--------------|-----------------------|----------------------------------------------|
| 3月29日<br>(日) | ヨハネ12章20節～<br>13章     | 「一粒の麦」。足を洗ってくださるイエス。主の晩餐                     |
| 30日(月)       | ヨハネ14章・15章            | 道であり真理である方。聖霊をくださる約束。主はぶどうの木。「互いに愛し合いなさい」    |
| 31日(火)       | ヨハネ16章                | 真理を悟らせて下さる霊。悲しみが喜びに変わる。主イエスは既に世に勝っている。       |
| 4月 1日<br>(水) | ヨハネ17章                | まことの大祭司イエスの祈り。永遠の生命とはイエスを知ること。一つになって御子と父との内に |
| 2日(木)        | ヨハネ18章1節～<br>19章16節a  | 「わたしである」「真理とは何か」茨の冠と紫の服のイエス。「十字架につけろ」        |
| 3日(金)        | ヨハネ19章16節b～<br>19章42節 | 自ら十字架を背負われるイエス。「渴く...成し遂げられた」アリマタヤのヨセフとニコデモ  |

## †4月4日(土) 主の復活を翌日に控えて†

十字架の贖いと復活の希望について黙想を深めてみませんか？

「主の兄弟ヤコブ」の人生を辿る一連の聖句

イエスに一番近い存在でありながら救い主だとは信じられないでいたが、十字架と復活にあって変えられ、「主の兄弟」の呼称と初代教会を背負って立つようになったヤコブ。わたしたちにどこか似た存在かも知れません。彼はどのように変えられていったのでしょうか。

- ・マタイ13:53-58(イエスの兄弟として記される)
- ・マルコ3:20-35(イエスを取り押さえに来た身内にヤコブもいたのだろうか)
- ・ヨハネ7:1-9(イエスの兄弟たちもイエスを信じていなかった)
- ・I コリント15:3-8(ヤコブは、約513番目に復活の主に会ったことになる)
- ・使徒1:12-26(兄弟たちも使徒たちと心合わせて祈っていた)
- ・使徒12:12-17、15:13-19(初代教会で重要な働きをするようになる)